



学校教育目標



【目指す学校像】

明るく 楽しく 活気のある学校

＜学校力向上のために＞

学校力＝個人力(Head, Hand, Health, Heart)×組織力(Target, Talk, Tactics, Thank)
「組織を活性させる個人」と「個人が力を発揮できる組織」

【各部の運営目標】

重点目標

じょうぶな体をつくろう
(体力、健康、食育、運動能力)

できることを増やしていこう
(身辺自立、社会自立のスキル)

みんなとなかよくしよう
(コミュニケーション、集団・社会性)

重複障がい部

〇めあてを立てて、
元気に過ごそう
(朝の運動、自立活動、体育など)

〇いろいろなことを
積極的にやってみよう
(日常生活の指導、国語・数学、自立活動、
作業学習、総合的な学習の時間など)

〇みんなと楽しく活動しよう
(生活単元学習、作業学習、音楽、
総合的な学習の時間、道徳など)

小学部

〇健やかな身体をつくり、
元気に体を動かそう
(遊びの指導、体育、食育、朝の運動、
自立活動など)

〇自分でできることを増やそう
(日常生活の指導、国語・算数、図工
自立活動など)

〇身近な大人や友だちと
なかよく活動しよう
(遊びの指導、生活単元学習、音楽
特別活動、道徳など)

中学部

〇めあてを立てて、
進んで体力づくりをしよう
(朝の運動、保健体育、自立活動など)

〇自分でできることに
進んで取り組もう
(日常生活の指導、国語・数学、自立活動、
作業学習、総合的な学習の時間など)

〇地域の人やいろいろな友だち
とのかかわりを広げよう
(生活単元学習、作業学習、音楽、
総合的な学習の時間、道徳など)

【目標達成に向けた取組】◆は今年度の重点

教育課程	個に応じた指導・支援	地域・保護者ネットワーク
～学習指導、生徒指導、キャリア教育(進路指導)～ ◆学習指導要領を基にした系統的なカリキュラム【教育課程編成委員会】 ◇「目指す姿」の実現に向けて身につけたい資質・能力を意識した授業づくりと特別支援教育の専門性向上に向けて学び続ける職員集団の育成【研究推進】 ◇ライフステージに応じたキャリア教育の推進【小・中・重複障がい部】 ◇高等部進学や卒業後の就労に向けた進路指導【進路指導部】	～専門機関連携、保護者連携、センター的役割～ ◇実態把握と行動分析による学年学部を越えた事例検討及び必要に応じた専門機関(作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、スクールソーシャルワーカー等)との連携【センター部】 ◆学校、関係機関、保護者が連携し児童生徒一人一人を同じ方針で育てるトライアングルプロジェクトの推進及び必要に応じた家庭支援【センター部】 ◇センター的役割として、地域の学校園などの相談支援【センター部】	～コミュニティスクール、居住地校交流、情報発信、PTA～ ◆子どもたちを地域総がかりで育てるための、コミュニティスクール(学校運営協議会)とパートナーシップ事業の一体的推進【地域連携推進委員会】 ◇つながり・かかわりを広げる居住地校交流を通じた、地域で暮らすための基盤づくり【交流・共同学習部】 ◇学校の取組にかかわる情報発信や特別支援教育の理解啓発【広報部】 ◇学年懇談会を通してともに助け合う保護者ネットワーク【PTA】

学校運営協議会・地域ボランティア・保護者・各関係機関(福祉事業所、行政、医療、大学等)